



C4 **成鶏ケージシステム**

FACCO
POULTRY EQUIPMENT

C4 成鶏ケージシステム

ファッコ社が1960年代に考案したベルト式ケージシステムは、絶え間ない革新と改良の賜物で当社の製品を代表するモデルです。時代のニーズに応え、鶏舎スペースを最大限に活用するケージシステムで、現代の集約型養鶏の最良のかたちです。設置は容易で構造的な制約もなく、既存の鶏舎の改修にも理想的です。

ベルト式ケージシステムはまた、鶏糞が定期的に鶏舎から搬送される養鶏場にお勧めします。飼育エリアに鶏糞を溜めず従ってハエなどをより少なくし、よりよい舎内環境を保ちます。

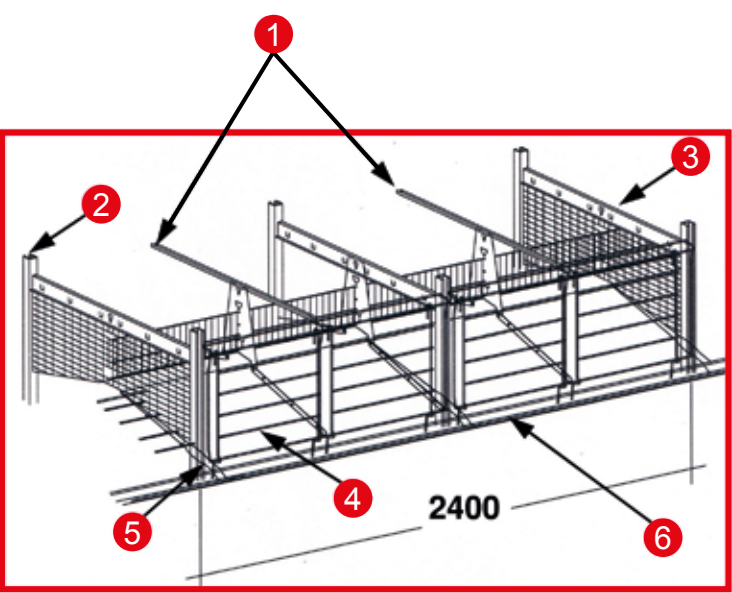
ヨーロッパ規格に応じたケージ製造の経験から、ケージ高やサイズを大きくすることは鶏の健康を増進するだけでなくシステムのパフォーマンスも高めるということがわかりました。そこで開発したのが21世紀のケージシステムに大変ふさわしいC4成鶏システムです。

十分なケージ高は鶏が翼を広げることができ、飲水を容易にします。また余裕のある

1区画の寸法は自由に鶏が動き回れるため落ち着いたコロニーになります。

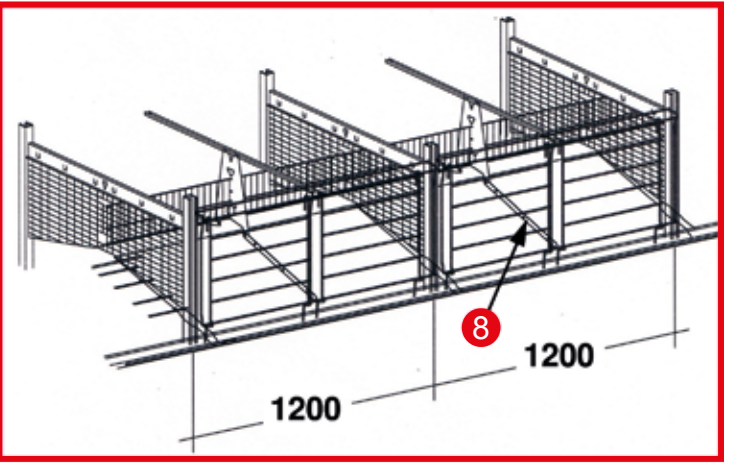
1区画の構成は120cm x 78.2cmか240cm x 78.2cmもしくは60cm x 78.2cmにすることができます。将来的に羽当たり面積に対する法改正が生じた場合にも柔軟に対応することが可能です。

C4 成鶏ケージシステム



施工タイプ1

- ① ケージ仕切：上部に丸みを持たせた構造で除糞ベルトの滑りを良くします。ケージ底アミを支える桁方向の線材を固定する留め金は、ケージ仕切と一体になっています。
- ② ケージ脚：四折強化型ケージ脚は通路側が開いているので清掃が容易です。12段ケージにも耐えられる頑丈な構造です。
- ③ クロスビーム：ケージとニップルパイプを支持し、ケージ脚と共にケージ有効スペースを最大限にとる構造にしています。また、水洗後排水、乾燥が可能なように側面が開いた構造です。
- ④ ケージドア：専用フレーム上をスライドする引き戸式で、操作しやすい安心のデザインです。

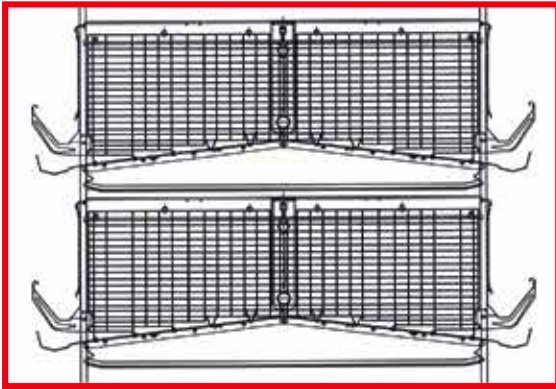


施工タイプ2

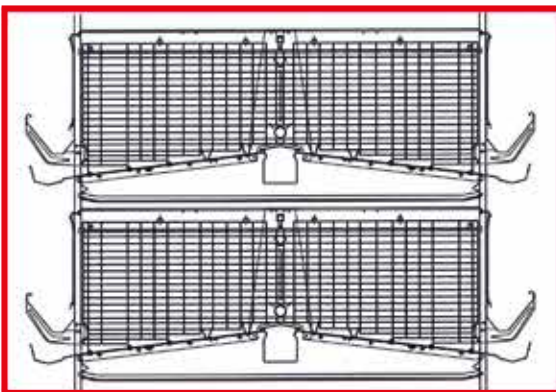
- ⑤ ステッププロテクション：鶏が脚をかけられる構造で、破卵を減らし、安定した姿勢で餌を食べられるよう配慮しています。
- ⑥ ケージ底アミ：バランスがとれ、かつ柔軟性を持つ斬新な構造です。卵が転がる方向の線材は2mm径で破卵率を抑え、桁方向の線材は2.3mm径で底アミがたわみ過ぎるのを抑えます。また、ケージ底アミの下に継ぎ目のない3mm径の線材を片側3本通して支持しています。ケージ底アミは溶接後、溶融亜鉛メッキを施すこともできます。
- ⑦ エサトイ：天板の厚みは0.6mmと0.8mmの2種類。給餌トロリーのならし器は餌樋にフィットしています。
- ⑧ ケージ底アミ下部サポート

C4 成鶏ケージシステム

多様なニーズにお応えできるよう、C4ケージシステムには2つのタイプをご用意しています。



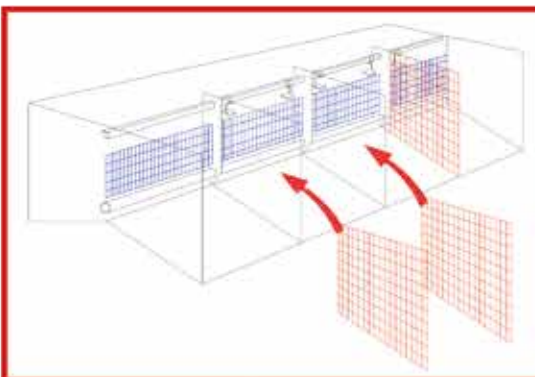
基本のタイプは通常、MDS舎外鶏糞乾燥システムとともに使用します。



ケージ下に小さいダクトを設置するタイプはケージの奥行を最大限利用出来るので、特にケージ長が短い鶏舎への設置に最適です。ケージ奥部が上がりダクト上部には底アミがかからない構造で、ダクトを鶏糞の汚れから守ります。



動物福祉はヨーロッパばかりでなく法的規制のない国々に於いてもますます大きな関心の対象になっておりヨーロッパでの規格を自国に取り入れる方向に動いている国もあります。また、市場ではより環境にやさしい卵が求められています。C4タイプのケージはネスト、止まり木といった様々なオプションを後から取り付けることができるので長年にわたりケージシステムの競争力を保ちます。



バッテリーは取り外し可能なケージ仕切りの脱着により、1区画の寸法を変えることが出来ます。小さな1区画からネストや止まり木その他のシステムが付随した大きな1区画への変更が可能です。

C4 成鶏ケージシステム

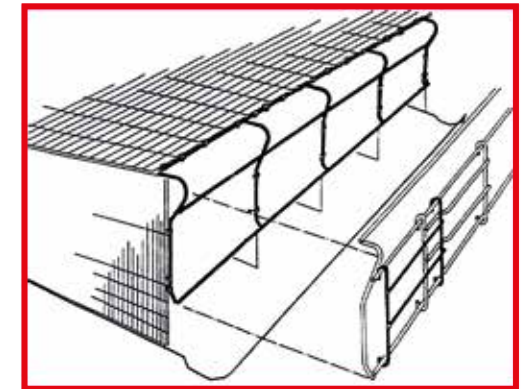
細部にこだわりました



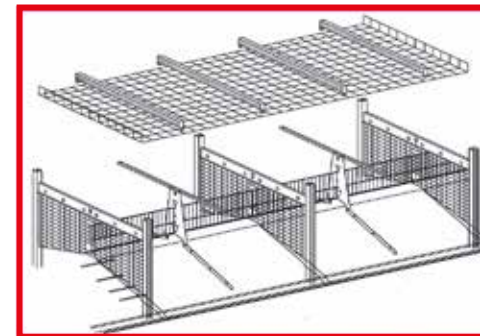
ファッコ社はその製造技術によりケージ仕切の一部に桁方向のケージ底支持線材を取り込みました。これにより、様々な重みがかかってもケージ底アミがたわんで卵が中央に集まることなくケージ底を完全にサポートします。そのデザインにより組立も容易です。また荷重を適切に分配することで、ケージ仕切の寿命も長くなります。



ステッププロテクションは鶏がしっかり脚を掛けて餌を食べることができ、脚を滑らせてケージ底アミにある卵を踏んで割る危険を軽減します。



ケージドアは引き戸式で、全開にしたり開き幅を調整したり出来ます。専用のフレームに取り付けケージから独立した構造なので、スムーズに開閉し外れたりしません。



C4ケージには様々な付属品が取り付けられるので、ユーザー様の多岐にわたるニーズに応えることができます。

C4 成鶏ケージシステム



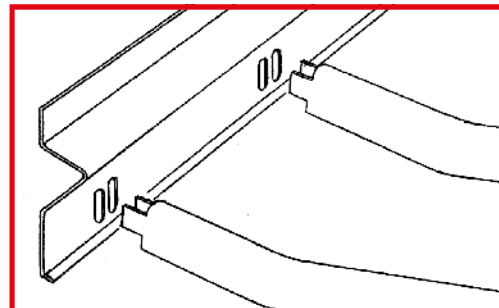
ケージ脚は素材の厚みを増し、頑丈な四折強化型にしています。また近年のHACCP方式に準拠した清掃衛生管理を可能にする構造です。



ケージ脚の下部末端を閉じているので構造的に大変安定しています。高さの調整も可能で、鶏舎の床の勾配にも対応します。



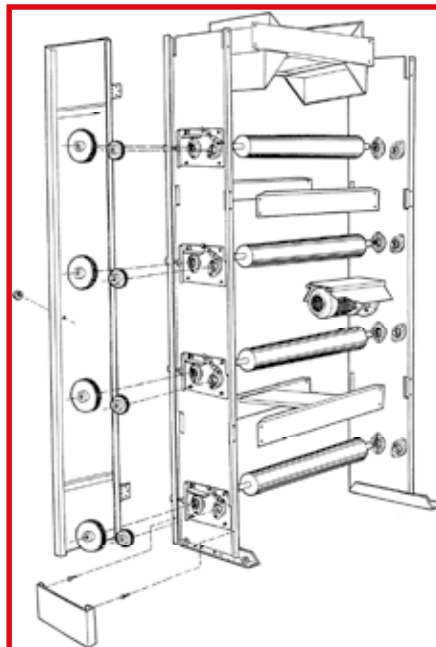
ケージ脚に取り付けるクロスビームにはケージ仕切りを装着可能にしているため、汚れが溜まるようなエリアを作らずケージスペースを最大限に利用出来るようにしています。



ケージ側面ガイドは除糞ベルトのガイドになるよう特別に設計しています。



除糞ベルトの折返し部に一つ、折返し後にもう一つスクレイパを設けています。この第2スクレイパによって、羽毛が舞いにくいところで除糞ベルトの入念な清掃が出来ます。



除糞ヘッド部は耐久性に優れスチール製の駆動システムの稼働にもびくともせず、で安心して長い間ご使用いただけます。

また、点検、メンテナンスが容易にできるよう、この部分を全開に出来る設計にしています。

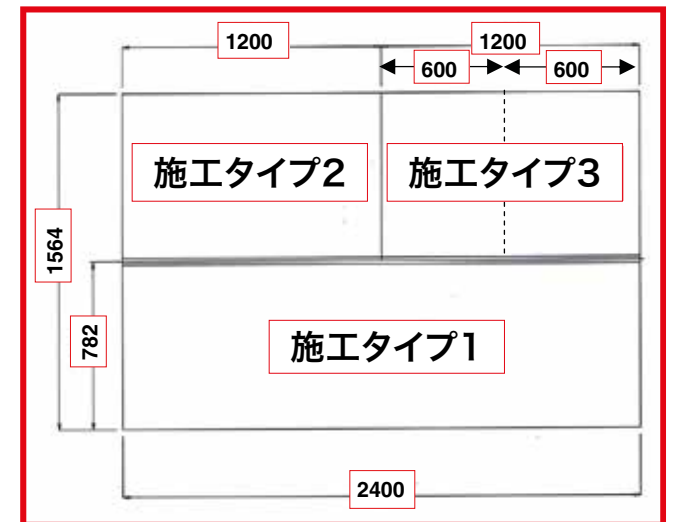
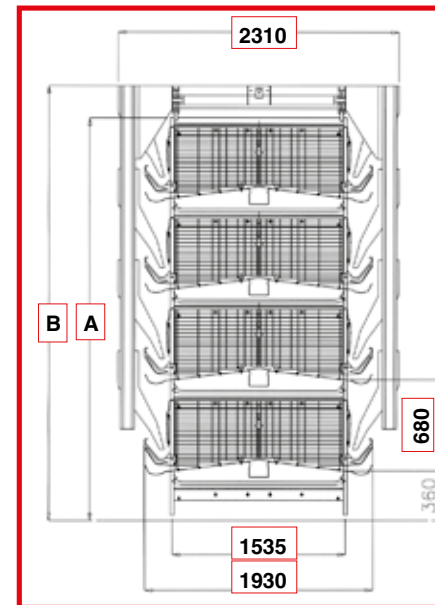
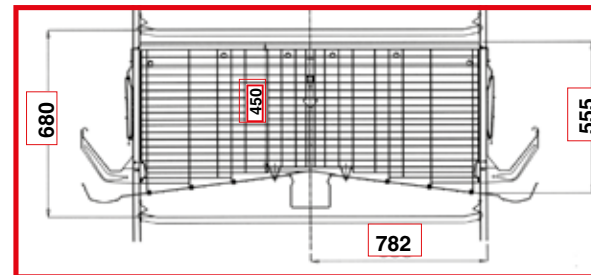


ケージ底アミ下部サポートによりケージの中のケージ仕切りを完全に取り外すことが出来ます。



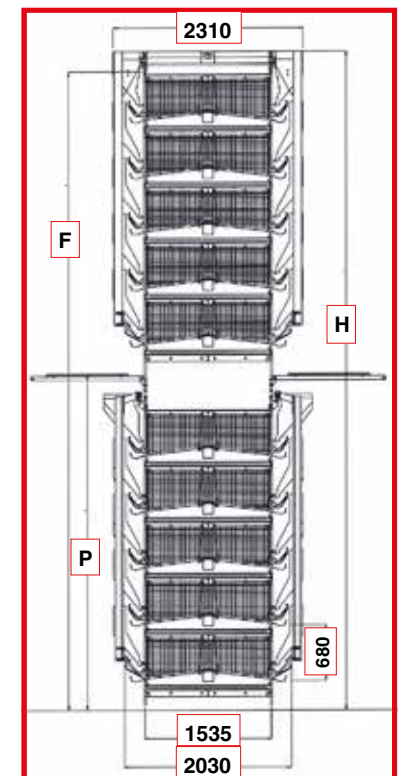
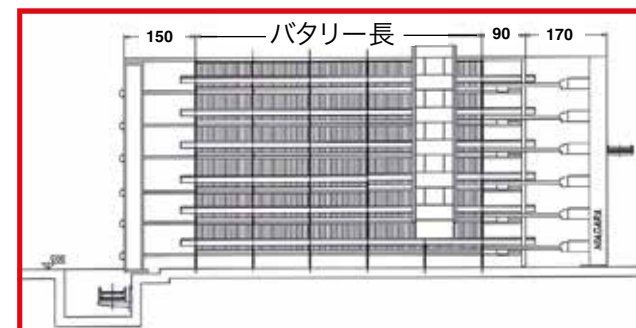
カウンタヘッドは除糞ベルトの調整やメンテナンスが容易にできるように設計しています。

C4 成鶏ケージシステム



段数	“A”	“B”
3	2370	2555
4	3050	3235
5	3730	3915
6	4410	4595
7	5090	5275
8	5770	5955

段数	“F”	“H”	“P”
3+3	5078	5263	2720
4+3	5758	5943	3400
4+4	6438	6623	3400
5+4	7118	7303	4080
5+5	7798	7983	4080
6+5	8478	8663	4760
6+6	9158	9343	4760





FACCO
POULTRY EQUIPMENT

OFFICINE FACCO & C. S.p.A.

本社：イタリア
日本連絡事務所：
〒601-8353
京都市南区吉祥院這登中町21-2
TEL: (075) 672-0324
FAX: (075) 672-0336

www.facco.net

